

おやこであそぼう ～ 絵本と、わらべうたの時間 ～

2017年 2月15日

☆絵本・紙芝居

あさですよ (福音館書店) 作：木坂涼／絵：わかやましずこ

あっぱれ ぱんつ (あすなろ書房) 作・絵：きたやまようこ

おにのパンツ (ひさかたチャイルド) 構成・絵：鈴木博子

おかあさんのパンツ (絵本館) 作・絵：山岡ひかる

ぐるぐるせんたく (アリス館) 作・絵：矢野アケミ

しろくまのパンツ (ブロンズ新社) 作・絵：ツペラツペラ

どうすればいいのかな? (福音館書店) 作：わたなべしげお／絵：おおともやすお

だれのパンツ (童心社) 作：斉藤洋／絵：森田みちよ

パンツのはきかた (福音館書店) 作：岸田今日子／絵：佐野洋子

パンツちゃんとはけたかな (教育画劇) 作・絵：宮野聡子

ごろん (童心社) 作・絵：ひろかわさえこ (紙芝居)



☆わらべうた・童謡

♪雪のこぼうず

雪のこぼうず 雪のこぼうず
屋根におりた
つるりとすべって
風にのって消えた

雪のこぼうず 雪のこぼうず
池におりた
するりともぐって
みんなみんな消えた

雪のこぼうず 雪のこぼうず
草におりた
じっとすわって
水になってきえた

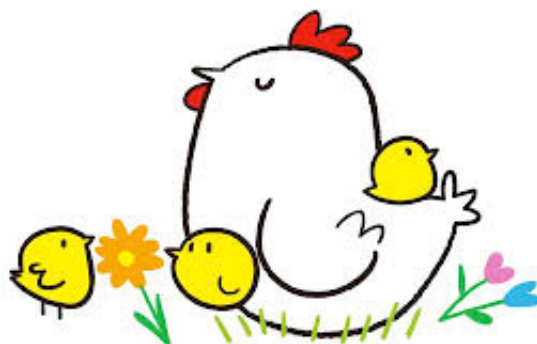
♪いとまき

いとまきまき いとまきまき
ひいて ひいて トントントン
できた できた
こびとさんの おくつ



♪ととけっこう よがあげた

ととけっこう よがあげた
まめでっぼう おきてきな
おはよう



☆こころとからだのおはなし（新約聖書 マタイによる福音書18章10~14）

『100匹の羊のうち、1匹でもいなくなったら、羊飼いは、その1匹でも探しに行くでしょう』という話が聖書にあります。

『おおかみと七ひきのこやぎ』という誰もが知っているグリム童話があります。留守番をしていた七ひきのこやぎたちのところに、あれやこれやの手を使って、おおかみがやってきます。最初のうちは、騙されなかったこやぎたちも、最後には本当のおかあさんだと思って、扉をあけてしまい、こやぎたちは食べられてしまいます。ただ末っ子の1ひきだけ、柱時計の中に隠れて、おおかみのお腹の中に入らずにすみしました。

たった1匹、時計の中に隠れていたこやぎの気持ちは、どんなにか不安だったことでしょう。お母さんが家に帰ってきて、自分を見つけるまでの気持ちは、そしてお母さんが、自分を見つけてくれた時は、どんなに嬉しかったことでしょう！子どもの行動範囲が広く、多種になってくると、なかなか目を行き届かせることも難しくなってきますね。

でも、子どもは、やっぱり、お父さんに、お母さんに「見つけてもらいたい」「見ていてもらいたい」のです。

子どもよりも先に歩いてしまったら、立ち止まって振り返ってあげてください。子どもが先に行ってしまった時にも、子どもが振り向いたら、見てるよ、と笑顔で合図を送ってあげてくださいね。



もう
さくら、
さいたかな



次回は2017年3月15日（水）

お問い合わせ
クリスト・ロア修道会
Tel 042 (465) 8620